

冬の災害を知って備えよう&白馬の地震について振り返ろう

冬の防災減災

開催日程

2023 2/12 SUN
10:00-12:30

参加費
無料

会場

スノーピーク白馬 〒399-9301
長野県北安曇郡白馬村北城 5497

※駐車場が満車の場合は、A コープ白馬店または村役場駐車場をご利用ください。

開催概要

防災減災の意識が高まり、いざという時のための情報発信など、災害への備えが浸透してきました。そこで、今回は「季節」を意識し、かつて、冬に発生した災害ではどんなことがあったのかを知り、どんな準備が必要か、実際に冬の災害を想定した備えを一緒に考えましょう。また、白馬の奇跡と呼ばれ、2014年に発生した神城断層地震の最大被災地である堀之内地区公民館や地震伝承館を訪問し、当時の様子や避難についてなどのお話を伺う復興ツーリズムも行います。

新型コロナウイルス感染対策について

開催にあたっては、感染対策を行った上で実施いたします。感染拡大状況に応じて内容の変更、または延期する場合があります。あらかじめご了承ください。

参加申し込み方法 要事前申込

参加をご希望の方は WEB ページより事前申し込みをお願い致します。

▶締め切り 2月6日(月) 17:00

▶申込フォーム <https://forms.gle/FFdqoQqP5p43v2TU6>



お問い合わせ

信州大学教育学部 廣内研究室

TEL 026-238-4087
(平日 10:00 ~ 17:00)

主催：信州大学教育学部 信州大学地域防災減災センター
信州大学学術研究・産学官連携推進機構信州リビング・ラボ事業
協賛：株式会社スノーピーク白馬 後援：白馬村

プログラム

10:00

トーク

「冬の災害、その時何が起こるのか・災害時の備え」

講師 株式会社スノーピーク白馬 河合 秀明
1995年1月17日に発生した阪神淡路大震災の被災経験から、冬に発生した災害では何が起こったのかや、冬の災害のための必要な備えについてをご紹介します。



10:40

トーク

「神城断層地震と災害アーカイブ紹介」

講師 信州大学
2014年11月22日に白馬村を震源地として発生した長野県神城断層地震について、災害の痕跡や復興の軌跡を辿る災害アーカイブの取り組みについてをご紹介します。

10:50

復興ツーリズム ～バスで巡る白馬村～

バスで白馬村内の災害アーカイブ看板を設置した地震伝承館と公民館の2カ所を巡ります。震度5強を記録した白馬村三日市場の地震伝承館では、建物が傾いた跡や被害の様子の一部を見学し、堀之内公民館では、被災した地域の方から、当時の様子や避難所についてなど実際の体験をお話いただきます。



12:30

解散

希望者のみ
ギアを使ってお湯を沸かして
コーヒーを飲もう

バスで白馬村内を巡った後に、希望の方を対象にアウトドアセットを使ってお湯を沸かす体験を行います。
※荒天の場合、中止の可能性がございます。

